第十四回 香々美川文芸選奨入賞作品

短歌の部

《大　賞》
該当なし

《香々美川賞》
該当なし

《優秀賞》
該当なし

《奨励賞》
鏡野町香々美　斎藤　敬子
○水撒きて涼む眼先横切りて鷺消えてゆく夕陽の空

《宇佐見賞》
新見市豊永宇山　棟森　好恵
○木漏れ日の杉木立の中新芽吹く葉団扇楓は赤き花付け

俳句の部

《大　賞》
該当なし

《香々美川賞》
岡山市中区東川原　佐藤　恭子
○梅花藻の育つ流れや今朝の秋

《優秀賞》
真庭市下中津井　難波　正夫
○集落の五軒七人秋ともし

《奨励賞》
津山市西田辺　杉浦　英恵
○鹿垣をめぐらし父祖の棚田守る

《宇佐見賞》
岡山市北区東古松　丹下　凱夫
○ゆふすげの月の色より淡く咲きぬ

川柳の部

《大　賞》
美咲町大戸下　丸山　威青(功)
○ゆっくりと地球を回すのは笑顔

《香々美川賞》
倉敷市船穂町船穂　萩原　紫紅(節子)
○機嫌よい川できらきら光ってる

《優秀賞》
倉敷市福島　撰　喜子
○みがいても光らぬ石にある野心

《奨励賞》
津山市国分寺　宰相りよ子
○くちなしの漂う香り堆肥積む

《宇佐見賞》
鏡野町塚谷　山本　節子
○案山子さん元気出せよと言ってみる

《宇佐見賞》
南小学校二年　黒瀬　亜海
◎夏だけのとくべつ目ざましアブラゼミ

【中学生の部】

《入　選》
鏡野中学校三年　廣瀬　亮司
◎静けさを星に返して花火果つ

《佳　作》
鏡野中学校二年　前田　隆貴
◎風りんが風にこたえる午後の窓
鏡野中学校三年　木原慎一朗
◎昼間とはちがった夏が夜にある

《宇佐見賞》
鏡野中学校二年　黒田　晃平
◎自転車で地獄の夏をこぎまくる

【青年の部】
該当なし

川柳の部

【小学生の部】

《入　選》
香々美小学校四年　亀川　桃加
◎見ようてよ三十メートル泳ぐけん

《佳　作》
鶴喜小学校四年　牧田　彩華
◎お祭りだやたい目当てでやって来る
香北小学校二年　宗安　紋歩
◎チリンチリンふうりんのねであせがひく

《宇佐見賞》
香北小学校六年　久保　美蘭
◎すすきの穂秋が来たなと感じてる

【中学生の部】

《入　選》
鏡野中学校一年　宇田奈々絵
◎キミの言う「バイバイ」だけでもうれしくて

《佳　作》
鏡野中学校二年　平碓　覚紹
◎夏休み宿題の多さエベレスト
鏡野中学校二年　水島　唯
◎母親の宿題したの耳にタコ

《宇佐見賞》
鏡野中学校二年　山田　竜也
◎夏ざかり草も稲穂とせいくらべ

【青年の部】
応募なし